

目黒区エコ・チャレンジ顕彰 過去10年間の被顕彰者一覧（平成26年度～令和5年度）

注）氏名、事業者名、団体名は受賞当時のものです。

令和5年度 被顕彰者（内訳：区民0、事業者1、団体1）

	部門	氏名等	顕彰理由
1	事業者	株式会社アンジェリカ 桜のこみち保育園	命やものを大切にする活動を行っており、地域における環境保全への取組意欲を高めることに大きく貢献している。
2	団体	布ぞうり・さき織りサークル	長年にわたり、古布等を活用したぞうりやさき織りの作品を作る活動を行っており、区民に向け、「衣類を捨てずに活かす」ことを広め、環境啓発に大きく貢献している。

令和4年度 被顕彰者（内訳：区民0、事業者1、団体1）

	部門	氏名等	顕彰理由
1	事業者	東急電鉄株式会社	東急線全路線での運行にかかる電力を、日本初の取り組みとして再生可能エネルギー由来の電力100パーセントにすることで、区内の脱炭素化に大きく貢献している。
2	団体	中目黒村美化委員会	定期的に近隣住民、企業、飲食店の方々と目黒川沿いの清掃活動を行っており、区内の環境美化に大きく貢献している。

令和3年度 被顕彰者（内訳：区民0、事業者1、団体1）

	部門	氏名等	顕彰理由
1	事業者	株式会社 BabyOne	鷹番地区で小規模認可保育園を運営している傍ら、利用している地域の公園のごみ拾い活動を行っており、区内の環境美化に大きく貢献している。
2	団体	国立大学法人 東京工業大学 総合安全管理部門 環境報告書 作成ワーキンググループ	目黒区内にキャンパスのある同大学では、6月の環境月間の時期に合わせて毎年環境月間特別講演を無料で開催しており、周辺住民への環境啓発活動に大きく貢献している。

令和2年度 被顕彰者（内訳：区民0、事業者0、団体2）

	部門	氏名等	顕彰理由
1	団体	特定非営利活動法人 青松の会 おおぞら	オリジナルエコバッグの作製によりプラスチック削減を推進することで、区民の使い捨て型ライフスタイルを見直すきっかけを作り、区内の環境負荷の低減に大きく貢献した。
2	団体	特定非営利活動法人 365ブンノイチ	様々な職種のメンバーが集まり、アート作品の制作による落書き防止対策を行うことで、地域住民や企業と連携しての地域社会づくりと区内の環境美化に大きく貢献した。

目黒区エコ・チャレンジ顕彰 過去10年間の被顕彰者一覧（平成26年度～令和5年度）

注）氏名、事業者名、団体名は受賞当時のものです。

令和元年度 被顕彰者（内訳：区民0、事業者0、団体1）

	部門	氏名等	顕彰理由
1	団体	目黒つるし飾りの会	古布等を活用した「つるし飾り」の作成・普及活動を10年間継続しており、区民等に向け、「ものを大切に活用する心がけ」を広めることに大きく貢献した。

平成30年度 被顕彰者（内訳：区民0、事業者0、団体2）

	部門	氏名等	顕彰理由
1	団体	東山住区住民会議	長年にわたり、エコ商品の販売や牛乳パックの回収活動を行い、地域における環境負荷の低減に大きく貢献した。
2	団体	公益社団法人 目黒区シルバー人材センター	長年にわたり、定期的に区内全域の幹線道路や主要公園での清掃活動を行い、区内の環境美化に大きく貢献した。

平成29年度 被顕彰者（内訳：区民1、事業者1、団体0）

	部門	氏名等	顕彰理由
1	個人	（区内在住者）	長年にわたり、上目黒四丁目町会内全域の路上において、自主的に清掃活動を行い、区内の環境美化に大きく貢献をした。
2	事業者	株式会社 大昌電子	長年にわたり、周辺住民への奉仕として、会社周辺及び通勤路の清掃活動を行い、区内の環境美化に大きく貢献をした。

平成28年度 被顕彰者（内訳：区民0、事業者3、団体0）

	部門	氏名等	顕彰理由
1	事業者	スタンレー電気株式会社	地域の清掃ボランティア団体である中目黒スーパーズの発足に際して、中心的役割を担うとともに、長年にわたり清掃活動を定期的に実施し、区内の環境美化に大きく貢献した。
2	事業者	株式会社スミカ 株式会社スミカ・クリエイト	地域の清掃ボランティア団体である中目黒スーパーズの発足に際して、中心的役割を担うとともに、長年にわたり清掃活動を定期的に実施し、区内の環境美化に大きく貢献した。
3	事業者	目黒信用金庫	地域の清掃ボランティア団体である中目黒スーパーズの発足に際して、中心的役割を担うとともに、長年にわたり清掃活動を定期的に実施し、区内の環境美化に大きく貢献した。

目黒区エコ・チャレンジ顕彰 過去10年間の被顕彰者一覧（平成26年度～令和5年度）

注）氏名、事業者名、団体名は受賞当時のものです。

平成27年度 被顕彰者（内訳：区民0、事業者0、団体1）

	部門	氏名等	顕彰理由
1	団体	森のみどり人	長年にわたり、駒場野公園において、里山的自然の保護に取り組み、また都会での貴重な自然体験の機会を区民に提供し、地域の環境保全と環境を守りはぐくむ人づくりに貢献した。

平成26年度 被顕彰者（内訳：区民0、事業者0、団体3）

	部門	氏名等	顕彰理由
1	団体	目黒サンクチュアリーズ	平成22年4月にめぐろ環境ナビゲーター養成講座の第3期生の有志を中心に結成されて以来、毎年、活動場所である東山公園のビオトープを活用して啓発活動や観察会を行い、地域における自主的な環境保全活動を推進する役割を果たしてきた。
2	団体	中目黒公園 有機クラブ	平成16年に発足してから、中目黒公園が目指す「生命再生型公園の実現」の趣旨に沿って毎週畑の管理を行っている。また、親子で参加できる自然体験学習のイベントを年4、5回開催したり、高校生ボランティアや花とみどりの学習館事業の受講生の受入れたり、他の区立活動団体へ落ち葉で作った堆肥を提供したりと積極的に活動範囲を広げていく姿勢は他の模範となる。
3	団体	いきもの池・原っぱクラブ	平成14年の中目黒公園開園時から、中目黒公園が目指す「生命再生型公園の実現」を目標に毎週土曜日に草地管理と池の水位管理等を行ってきた。また、毎月小中学生を対象とした自然観察クラブを実施し、夏期には宿泊を伴う観察会も行っている。生き物の生息環境と子ども達の遊び場の両立に配慮し、試行錯誤をしながら環境改善に取り組む姿勢は他の模範となる。